

第55回まことの保育中央講座

開催報告



御影堂での開会式



お盆あけの残暑きびしい中、全国各地（北海道から鹿児島）より63名の保育者（内4名は男性）が集まり、第55回まことの保育中央講座が、8月18日（金）から20日（日）まで本願寺御影堂・聞法会館を会場に開催されました。

1日目

12時30分開講式が御影堂で始まりまし。その後、主会場の聞法会館に移動し、オリエンテーション（指導員紹介、1班9名の7班編成）です。続いて、「まことの保育がめざすもの（加藤 憲研修委員長）の話聞いてエンジンがかかりました。班別討議①で、自己紹介と各自の喜びや悩み、課題を話し（聞

き）合いました。その後16時より真宗基礎講座①（小池秀章先生）「浄土真宗のみ教えを学ぶ」と題したお話を聞き、ものさしのいらない世界を浄土というのだから、まことの保育は保育者が子どもに教えるのではなく、保育者も子どもと共に教えによって育てられるということをお話いただきました。

夕食後、班別討議②は班別討議①の続きとその深まりを目指して、保育上の諸問題について各班でポイントを出し、それを深める話し合いをしました。次は、「まことの保育の理念」（高輪真澄研修副委員長）で、幼児のおつとめの注意点と実演DVDを見ました。今後、各園でも参考にされて、ポイントを重視した各園なりの幼児のおつとめを実行してみてください。その後、就寝動行（感話）をして緊張の中での一日目が終わりました。

2日目

2日目は晨朝参拝・書院拝観をさせていただき、本山ならではの貴重な体験をさせていただきました。

朝食の後は、1日目に引き続き、小池先生



班別討議

の真宗基礎講座②の講義を聞かせていただきました。相手に不快になった時の対処法や、怒りの解消の仕方など受講生からの質問にさまざまから見ると尊いのちを生きている人、感情的になつてしまったと思うこと（自覚する・気づくこと）が大事なんだとお話していただきました。偽りのある自分を見つめながら、自分の在り方を見るといふ仏さまのお話や、いつでもどこでもみ仏様はわたくしを見守ってくださいというのを聞かせていただきました。



真宗基礎講座 小池秀章先生

そして、3回目の班別討議は小池先生のお話を通して、昨日からの話し合いを進めました。

午後からは仏教讃歌を西田佳代先生（浄土真宗本願寺派総合研究所 仏教音楽・儀礼研究室研究協力者）に教えていただきました。お腹から声を出し、歌ったり笑ったりと楽しい学びとなりました。

4回目の班別討議は各班の悩みや課題、テーマについて話し合いも深くなり、先生方の意見や考え、講義で聞かせていただいた話、また自分の保育を振り返り、自分を見つめる時間となりました。

夕方は聞法会館の多目的ホールにて夕食・交流会が行われました。おいしいお料理、各班のチームワークが発揮されたスタンツや指導員の先生方の発表もあり、楽しい時間を過ごしました。ろうそくの灯りを囲み、「ともだちになるために」を手をつないで歌い、受講生は皆、この不思議な出会いに感謝していました。

3日目

晨朝参拝の後、帰敬式を受けられる受講生

もありました。

最後の班別討議を行い、その後アンケート・レポートを作成しました。

研修のまとめとして全体会を行い、各班からの発表に班担当以外の指導員が助言を行い、最後に研修委員長の加藤憲先生に総括をいただきました。

最後に、山階昭雄総務ご臨席のもと閉講式が行われました。総務より受講生に修了証を授与していただいた後、「阿弥陀如来様に照らされていることに感謝し、日々悩み、考え、



全体会の様子



交流会の様子

振り返りを重ねながら、こどもの健やかな未来を育む環境をともに創りあげていきたいと思います」とご挨拶をいただきました。その後、受

講生を代表して山口教区安岡幼稚園の深田巧先生より謝辞をいただきました。

《受講生代表謝辞》

3日間の研修お疲れさまでした。

正直、まだ私の中で「まことの保育って何？」と聞かれてもすぐに一言で表現できる答えは見つけ出ていません。

ただ、み仏様はいつも私たちを見守ってくださっているということ、み仏様の教えにより、子どもたちと私たちともに育ち合うことが大切だとあらためて感じる事ができました。

その中で、全体だけではなく、子ども一人ひとりの違いを知り、思いに寄り添い、いてくれるだけで有難いと受け止め、子どもの自己肯定感を育む保育をしていきたいと思いました。そして、まず3人の男の先生たちへ。4人でいつも笑いながら過ごした3日間はとても楽しかったです、本当にありがとうございます。

次に、6班の先生たちへ。最初のぎこちなさは今はどこへやら。笑顔いっぱいでも

たのがとても嬉しかったです。ありがとうございます。ありがとうございました。今回は関わりがなかった先生方。話す機会はありませんでしたが、同じ研修を受け同じ時間を共有したというのは変わらない事実です。素敵な時間をありがとうございました。

最後に、指導員の先生方、運営の先生方へ。会場に到着した時から温かく見守ってください。本当にありがとうございます。時に温かい言葉をかけていただいたり、指導をしていただいたりと、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます！

本当に充実した3日間でした。今から家に帰ってしまい私たちは離れてしましますが、離れていても同じ仕事をしている仲間だと私は思っています。これからも頑張りましょう。本当にありがとうございます。

受講生代表 山口教区 安岡幼稚園

深田 巧



謝辞（閉会式）